

参 考 资 料

目 次

- 広島電鉄(株)記者発表資料
「電車運賃の上限変更認可申請について」(平成29年3月24日)
..... 1

- 国土交通省記者発表資料
「広島電鉄(株)の鉄道事業及び軌道事業の旅客運賃変更認可申請に関するパブリックコメントについて」(平成29年3月27日)
..... 6

- 広島電鉄(株)の鉄道事業及び軌道事業の旅客運賃上限変更認可申請に係る新聞記事
..... 7

平成 29 年 3 月 24 日
広島電鉄株式会社

電車運賃の上限変更認可申請について

広島電鉄株式会社（本社：広島市中区）は、本日平成 29 年 3 月 24 日、国土交通大臣あての鉄道事業及び軌道事業の旅客運賃の上限変更認可申請を中国運輸局にて行いました。

1. 申請の内容

(1) 申請理由

当社は、広電西広島から広電宮島口の宮島線（鉄道区間）16.1 km と、広島市内を運行する市内線（軌道区間）19.0 km を合わせた計 35.1 km を営業しており、広島市内中心部から西部及び廿日市市方面間の通勤・通学、並びに宮島への観光等の輸送を担っています。

輸送人員については、交通手段の多様化や広島市郊外への大型店舗進出に伴う買い物客の減少等で、輸送人員が伸び悩み、平成 7 年度をピークに減少傾向にあります。

そうした中、高齢化社会の進展に伴い、平成 10 年度より超低床車両を計 32 両・編成を導入し、合わせて、駅・電停施設のバリアフリー化、情報提供システムの整備などハード・ソフト面から旅客の利便性の向上、サービスの提供を図ってきました。また、平成 23 年度から施設の老朽化に係る、安全対策の維持修繕工事を集中的に実施しています。

一方、経年 50 年を超え老朽化した車両（35 両・編成）の代替が急務となっていることから、平成 31 年度までに超低床車両を宮島線で 6 編成、市内線で 4 両を導入するとともに、電停のホーム拡幅、上屋延長するなどバリアフリー化・利便性向上を図ります。更に、IC カードの機能向上を図る施策として、全扉乗降を可能とする車両中扉へ IC 降車読み取り機の設置、車掌台への IC カードのチャージ可能な運賃箱の導入や Suica（スイカ）、PASMO（パスモ）等の全国相互利用 IC カードの利用受入や、電車路線と並行する他社バス路線も利用できる IC カード共通定期券などを実施し、より一層のサービス向上を図っていきます。

これらの設備投資を進める一方、これまで行ってきた設備投資による減価償却費の増や輸送の安全確保に資する修繕費の増加とともに、今後の定年退職者増加による、運転士の欠員補充のために計画的な採用を実施していることから、人件費の増加が見込まれるところです。

今後も、当社の電車が高齢者や障害者は勿論、健常者にも利用しやすい「人と環境にやさしい交通機関」としての役割を担い、輸送の安全確保と更なる利便性・サービス向上を図り、経営の健全化を図るため、運賃の変更について申請するものです。

(2) 申請の概要

普通旅客運賃

- ① 鉄道 … 現行運賃の 20 円値上げ
- ② 軌道（本線・白島線） … 現行運賃の 20 円値上げ

定期旅客運賃割引率

- ① 鉄道 通勤定期：40%引（現行どおり）、通学定期：60%引（現行どおり）
- ② 軌道 通勤定期：34%引（現行どおり）、通学定期：51%引（現行どおり）

- (3) 実施予定日
平成 29 年 8 月 1 日 (予定)

- (4) 増収率一覧

		増収率
定期外		10.9%
定期	通勤	10.7%
	通学	10.9%
	計	10.7%
合計		10.9%

- (5) 申請・現行運賃比較表

【軌道】

普通旅客運賃 (大人)

	現行	申請
本線 (白島線以外の区間)	160 円	180 円
白島線	110 円	130 円

定期旅客運賃 (大人 1 ヶ月)

		現行	申請
本線 (白島線以外の区間)	通勤	6,340 円	7,130 円
	通学	4,710 円	5,300 円
白島線	通勤	4,360 円	5,150 円
	通学	3,240 円	3,830 円

【鉄道】

普通旅客運賃 (大人)

	現行	申請
3 キロまで	120 円	140 円
3 キロを超え 6 キロまで	140 円	160 円
6 キロを超え 10 キロまで	170 円	190 円
10 キロを超え 14 キロまで	190 円	210 円
14 キロを超え 17 キロまで	210 円	230 円

定期旅客運賃 (大人 1 ヶ月)

		現行	申請
3 キロまで	通勤	4,320 円	5,040 円
	通学	2,880 円	3,360 円
3 キロを超え 6 キロまで	通勤	5,040 円	5,760 円
	通学	3,360 円	3,840 円
6 キロを超え 10 キロまで	通勤	6,120 円	6,840 円
	通学	4,080 円	4,560 円
10 キロを超え 14 キロまで	通勤	6,840 円	7,560 円
	通学	4,560 円	5,040 円
14 キロを超え 17 キロまで	通勤	7,560 円	8,280 円
	通学	5,040 円	5,520 円

2. 鉄軌道部門収支の実績及び推定

(単位：百万円)

項目	平成27年度 (実績)	平成29～31年度(3年間平均)	
		現行	申請
収入	6,375	6,371	7,012
支出	6,940	7,159	7,164
差引	▲565	▲788	▲152
収支率	91.9%	89.0%	97.9%

3. 運賃収入内訳

(単位：百万円)

項目	平成27年度 (実績)	平成29～31年度(3年間平均)	
		現行	申請
定期外	5,019	4,883	5,414
定期	891	1,026	1,136
合計	5,910	5,909	6,550

4. 需要の見通し

(単位：千人)

項目		平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (推定)	平成29年度 (推定)	平成30年度 (推定)	平成31年度 (推定)
定期外		43,493	42,875	43,118	42,519	42,259	42,000	41,854
定期	通勤	8,989	9,802	10,035	10,729	11,288	11,848	12,408
	通学	3,576	3,419	3,445	3,461	3,452	3,442	3,432
	計	12,565	13,221	13,480	14,190	14,740	15,290	15,840
合計		56,058	56,096	56,598	56,709	56,999	57,290	57,694
対前年度比		101.5%	100.1%	100.9%	100.2%	100.5%	100.5%	100.7%

5. 設備投資実績・計画

(1) 設備投資実績と計画

(単位：百万円)

項目	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度 (計画)	平成29年度 (計画)	平成30年度 (計画)	平成31年度 (計画)
安全対策	304	451	552	493	411	386	420
サービス改善等	621	829	570	571	625	1,415	1,284
合計	925	1,280	1,122	1,064	1,036	1,801	1,704

※補助金は含まない

(2) 主要プロジェクトの内容

ア. 超低床車両の導入

- ・ 目的 バリアフリー化、老朽化車両の更新のため、超低床車両を継続的に導入（10両・編成）します。
- ・ 効果 バリアフリー化の向上に加え、車両更新による修繕費抑制、車両故障の低減など輸送の安全に資するものになります。
- ・ 金額 2,476 百万円

イ. 駅・電停の整備

- ・ 目的 バリアフリー化を推進するため、停留場の拡幅、スロープ延長、全長に渡る上屋設置などの電停整備（7箇所）を進めます。
- ・ 効果 安全・快適な電車待ちができるようになります。高齢者、車椅子・ベビーカー等多様なお客様の利便性が向上します。
- ・ 金額 272 百万円

ウ. 車掌台運賃箱更新

- ・ 目的 ICカードの利便性向上のため、接続車（27編成）の車掌台にチャージ可能な運賃箱を整備し、車内でのチャージ可能箇所を2カ所から4カ所に倍増します。
- ・ 効果 チャージ可能箇所が増え利便性が向上する他、降車時のチャージ対応も可能になり、円滑な運行につながります。
- ・ 金額 68 百万円

エ. ICカードセンターシステムの改修

① 全国共通利用カードの利用受入

- ・ 目的 Suica（スイカ）、PASMO（パスモ）等全国で相互利用されているICカードを利用できるようにします。
- ・ 効果 全国で相互利用されている主要なICカードが利用できるようになり、広島を訪れる旅行者に限らず、お客様全体の利便性が向上します。
- ・ 金額 21 百万円

② ICカード共通定期乗車券の導入

- ・ 目的 電車路線と並行する他社バス路線も共通利用できる定期券を発売します。
- ・ 効果 事業者を超えた選択肢の拡大や待ち時間短縮など利便性が向上します。
- ・ 金額 57 百万円

オ. ICカード利用全扉乗降化工事の実施

- ・ 目的 ICカード利用のお客様が全扉から乗降が可能になるよう、車両中扉へIC降車読取機を設置します。
- ・ 効果 ICカード利用のお客様がすべての扉で乗り降りができるようになることで、車内混雑が平準化され、乗降が各扉に分散することにより、快適性や速達性の向上が図られます。
- ・ 金額 76 百万円

6. これまでの経営合理化の状況及び今後の取り組み

人件費関係では、平成13年には契約社員制度を導入し年俸制に近い賃金体系とし人件費抑制を図りました。その後非正規乗務員の正社員化に当たり、職種別賃金制度を導入し勤続年数に応じた賃金制度を是正しました。

退職金制度では、平成11年からは退職金調整率を導入し退職給付金を圧縮した他、平成21年には退職金制度を変更し、従来の最終給与に比例した制度から、職種ごとに単価を積み上げる方式に改め将来的な人件費の抑制につながる制度にしました。

7. 運賃・料金の多様化の内容

【企画乗車券等】

- ・ どっちもパス：バス定期に1ヶ月当たり500円もしくは1000円の追加で、並行する電車に乗ることができる定期券で、電車バスにとらわれず利用することができ好評をいただいております。
- ・ シルバーパス：65歳以上のお客様を対象に、市内電車全線や鉄軌道全線などを利用できる定期券で、割安に広島市内を移動できることから好評を得ております。
- ・ 広島ピースパス：従来の電車一日乗車券に広島都心部の6社のバスにも乗車でき、公共交通を利用して広島観光ができるよう利便を図っています。

8. 利用者サービスの向上策

(1) 超低床車両の導入

鉄道、軌道ともに超低床車両の導入を進め、老朽化した車両を更新しバリアフリー化を進めます。

(2) 電停のバリアフリー化

ホーム幅が広く全長に屋根のある電停整備を行い、バリアフリー化を図ります。

(3) 大型電車の車掌台にチャージ可能な運賃箱を設置し利便性を向上します。

(4) ICカードの利便性向上 現在電車で利用できるPASPY（パスピー）、ICOCA（イコカ）以外に、Suica（スイカ）、PASMO（パスモ）等全国で相互利用されているICカードが電車でも利用できるようになり、より利用しやすくなります。

(5) ICカード利用全扉乗降化工事の実施

ICカード利用のお客様がすべての扉で乗り降りができるようになることで、車内混雑が標準化され、乗降が各扉に分散することにより、快適性や速達性の向上が図られます。

9. 情報へのアクセスについての情報

(1) 運賃改定申請に関するお問い合わせ先

電車企画課 電話 082-242-3551（営業時間 平日 9:00～17:45）

(2) 運賃、時刻等に関するお問い合わせ先

広電電車バステレホンセンター（ナビダイヤル）

電話 0570-550700（営業時間 平日 9:00～17:45）

(3) 広島電鉄ホームページ

アドレス <http://www.hiroden.co.jp>

この資料に関するお問い合わせ先

広島電鉄株式会社

電車事業本部 電車企画部 電車企画課

電話 082-242-3551

（営業時間 平日 9:00～17:45）

担当 塩田（しおだ）、山瀬（やませ）

中国運輸局同時配布

平成29年3月27日
鉄道局鉄道事業課

広島電鉄株式会社の鉄道事業及び軌道事業の旅客運賃上限変更認可申請
に関するパブリックコメントについて

平成29年3月24日付けをもって、広島電鉄株式会社から鉄道事業及び軌道事業の旅客運賃上限変更認可申請がありました。

当該申請事案について、適正な審査を行うことを目的として、広く利用者から意見を聴くために、下記の要領で御意見を募集いたします。

1. 意見募集対象

広島電鉄株式会社からの鉄道事業及び軌道事業の旅客運賃上限変更認可申請書類

2. 資料入手方法

電子政府の総合窓口（e-Gov）（<http://www.e-gov.go.jp/>）の「パブリックコメント（意見募集集中案件一覧）」欄に掲載いたします。

3. 意見募集期間

平成29年3月27日（月）から平成29年4月10日（月）まで（必着）

4. 意見提出先・提出方法

e-Govに掲載された意見提出様式にならい、氏名及び住所（法人又は団体の場合は、名称及び所在地）並びに連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を明記の上、次のいずれかの方法で、日本語にて意見を提出してください。

なお、電話による意見の受付は致しかねますので、御了承願います。また、FAXの場合、万が一不具合が生じた場合に対応できない可能性もありますので、①電子メール又は②郵送による意見の提出を推奨します。

①電子メールの場合

電子メールアドレス：hqt-RWBTGS-01@ml.mlit.go.jp

国土交通省鉄道局鉄道事業課旅客輸送業務監理室 意見募集担当 あて

②郵送の場合

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省鉄道局鉄道事業課旅客輸送業務監理室 意見募集担当 あて

③FAXの場合

FAX番号 03-5253-1633

国土交通省鉄道局鉄道事業課旅客輸送業務監理室 意見募集担当 あて

5. 留意事項

氏名（法人又は団体の場合は名称）については、ご意見の内容とともに公表させていただく可能性がありますので、ご承知おきください。公表の際に匿名を希望される場合は、意見提出時にその旨をお書き添えください。

住所、電話番号及び電子メールアドレスについては、意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認のために利用します。

なお、ご意見に対する個別の回答は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

連絡先 国土交通省鉄道局
鉄道事業課旅客輸送業務監理室
宮田、小林、佐藤
TEL:03-5253-8111(内線40642, 40634)
TEL:03-5253-8543(直通)

広電の路面電車 20円値上げ申請

8月実施 増税除き20年ぶり

広島電鉄(広島市中区)は24日、路面電車の運賃を一律20円値上げする申請を中国運輸局に提出した。認可が得られれば、8月1日から実施する。広島市中心部の均一運賃は現在の160円から180円に上がる。老朽化した車両の更新などで費用がかさむため、消費税増税の影響を除くと、20年ぶりの値上げとなる。

広島西広島(西区)と広島電線(山口(日田市))を結ぶ信濃線も対象で、全区間で20円アップする。白島線も130円になる。カード型IC乗車券「PAS

PY(パスピー)」を使うと、現金より最大1割引きする制度は続ける。広電によると、車両の更新などの投資を進めるための値上げという。定年退職者が増えるのを見越して運転士の採用を進めており、人件費の増加も理由に挙げた。利用客数は1995年度をピークに減少傾向で、収益の環境は厳しくなっている。

具体的な設備投資も明らかにした。2019年度までに約24億円をかけて超低床車両を10編成導入する。全ての扉から降り降りできるようIC乗車券の読み取り機を増やす。JR東日本のSuica(スイカ)など、全国の主要カードも使えるようシステムを改修する。

最近では、消費税増税に伴って14年4月、市内線を10円値上げした。増税の影響を除くと、1997年11月以来の値上げとなる。広電は「輸送の安全確保と、さらなる利便性、サービス向上に努めたい」と理解を求めている。(山本和明)

朝日新聞(広島版)

広電20円値上げ申請

赤字決算 理解求める

広島電鉄は24日、市内線(軌道線)と宮島線(鉄道線)の運賃について、それぞれ20円値上げするとして中国運輸局に申請した。8月1日の実施を予定している。2015年度の鉄軌道部門は5億6500万円の赤字だった。

認可されると、市内線は現在の160円が180円(白島線は110円が130円)になる。宮島線は120~210円が140~230円になる。市内線と宮島線を乗り継ぐ場合の割引額は現在の110円から130円に増やす予定。

同社は、駅や電停、車両のバリアフリー化を進めている。また、50年を超えて老朽化した車両が35編成あり、対応も急務だ。今後、減価償却費や修繕費が増え、値上げをしないと17~19年度の鉄軌道部門の赤字は平均毎年約7億8千万円を見込む。値上げすれば1億5千万円ほどに抑えられると試算し、理解を求めている。(神沢和敏)

日本経済新聞(広島版)

広島電鉄 値上げ申請

路面電車、8月から20円

広島電鉄は24日、8月1日から路面電車の運賃を20円値上げすることを中国運輸局に申請したと発表した。認可されれば、更新など設備投資が増加することを理由に値上げは消費税増税された。2014年4月以来となる。鉄軌道部門の収支が

老朽車両を新車に更新

130円になる。ICカード「パスピー」の利用で10円引きになる制度は続ける。広島駅や広島港から宮島口までの料金は280円(パスピー利用で260円)になる。

同社は50年以上経過した3両連結の8編成と単車の27両がある。更新用に19年度までに宮島線で6編成、市内線で4両を

導入する計画。ICカードの降車読み取り機を増やして全ての扉から乗降を可能にする取り組みを進める。設備投資による減価償却費の増加や、修繕費の増加、定年退職者の増加に対応する運転士の欠員補充による人件費の増加も見込まれるという。

読売新聞(広島版)

広電運賃一律20円アップ

国に認可申請 8月1日から

広島電鉄(広島市中区)は24日、電車運賃を一律20円値上げする運賃改定を国土交通省に認可申請した。認可されれば8月1日から実施する。

市内線は160円が180円になる。宮島線は120~210円が140~230円になる。50年以上使っている老朽車両の低床車両への入れ替

えや電停のバリアフリー化、ICカード「Suica(スイカ)」、「PASMO(パスモ)」の利用を可能にするための機器導入など、設備投資が増えているため。

同社の電車運賃の値上げは2014年4月、消費税増税に伴って市内線と白島線が10円上がって以来3年ぶり。一律値上げは20年ぶり。